

自己評価

「環境報告書の信頼性を高めるための自己評価の手引き」（環境省）に則り自己評価を行いました。記載すべき項目のうち、ほとんどについて記載できました。環境報告書をより良いものにするため、今後とも努力していきます。

自己評価表（「環境報告書 2009」に対する評価）

記載すべき項目 （「環境報告書の記載事項等に関する告示」に対応したチェックシート（評価表）による）	記載ページ	記載のない理由	所見
[1] 事業活動に係る環境配慮の方針等			
・ 経営責任者の緒言	3、4	—	—
・ 事業活動における環境配慮の方針	4	—	—
[2] 主要な事業内容、対象とする事業年度等			
・ 報告に当たっての基本的要件	1	—	—
・ 事業の概況	5 - 8、13 - 20	—	—
・ 環境マネジメントシステムの状況	21、22	—	—
[3] 事業活動に係る環境配慮の計画			
・ 事業活動における環境配慮の取組に関する目標、計画及び実績等の総括	21、22	—	—
[4] 事業活動に係る環境配慮の取組の体制等			
・ 環境マネジメントシステムの状況	21、22	—	—
[5] 事業活動に係る環境配慮の取組の状況等			
・ 総エネルギー投入量及びその低減対策	25	—	—
・ 物質投入量及びその低減対策	27、28	—	—
・ 水資源投入量及びその低減対策	29	—	—
・ 事業エリア内の循環的利用を行っている物質等	—	該当なし	—
・ 総製品生産量又は総商品販売量	—	生産業等に適用	—
・ 温室効果ガスの排出量及びその低減対策	26	—	—
・ 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策	30 - 32、39	—	—
・ 化学物質排出量・移動量及びその低減対策	33	—	—
・ 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策	35、36	—	—
・ 総排水量及びその低減対策	29	—	—
・ グリーン購入・調達状況	28	—	—
・ 環境に配慮した輸送に関する状況	26	—	—
[6] 製品・サービス等に係る環境配慮の情報			
・ 環境負荷低減に資する製品・サービスの状況	—	生産業等に適用	—
・ 総製品生産量又は総商品販売量	—	//	—
[7] その他			
・ 環境に関する規制遵守の状況	26、30 - 32、37 - 39	—	—
・ 環境コミュニケーションの状況	43、44	—	—
事業者の創意工夫により充実が望まれる項目			
・ 環境報告の概要	1、2、23、24、47 - 50	—	—
・ 事業活動のマテリアルバランス	23、24	—	—
・ 環境会計情報	—	導入に至っていない	環境会計について調査中
・ 環境に配慮した投融資の状況	—	投融資を行わない	—
・ 環境に配慮したサプライチェーンマネジメント等の状況	22	—	—
・ 環境に配慮した新技術、DfE 等の研究開発の状況	13 - 20	—	—
・ 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況	40	—	—
・ 環境に関する社会貢献活動の状況	44	—	—
・ 環境配慮と経営との関連状況	21 - 22	—	—
・ 社会的取組の状況	41 - 45	—	—